



那覇市立教育研究所 所報

第3号
令和元年6月3日発行
所長 平安山 敏和



授業改善と学級担任の「凡事徹底」

所長 平安山 敏和

5月中旬に梅雨入りし、雨天、曇り空が続いているますが、各園・学校では、子供たちが雨水の大切さも学びながら、日々元気に活動していることと存じます。那覇市教育委員会では、二〇一九年度版「那覇市学力向上推進計画」を作成し、各学校へ配布しております。各園・学校では、既に御活動いただいていると思います。今回、沖縄県の学力向上施策である「学力向上推進プラン」を作成し、各学校へ配布しております。既に御活動いただいていると思います。今回、沖縄県の学力向上施策である「学力向上推進プラン」を作成し、各学校へ配布しております。各園・学校では、既に御活動いただいていると思います。今回、沖縄県の学力向上施策である「学力向上推進プラン」を作成し、各学校へ配布しております。既に御活動していただけたらと存じます。

- 1 学級経営の改善
①「さん」づけ、作品へのコメントを継続し、授業の基盤となる支持的風土のある学級経営を行なう。
②合意形成や意思決定、自己有用感を大切にした学習活動を展開する。
- 2 「確かな学力」の向上
①那覇市の目指す授業像「課題意識をもち、他者との交流を通して主体的に自分の考えを広げ深め、資質・能力が育成される授業」を全職員で共有し、「主体的・対話的で深い学び」「『問い合わせ』が生まれる授業」の実現を目指す。
②キャリア教育の視点を踏まえ、「学ぶ意義」「働く意義」を実感させる。
③学習状況の把握と支援の継続、学習規律・規範意識を徹底、家庭学習・読書活動を充実させ、学習を支える力を育成する。
- 3 学校図書館の活用充実・電子黒板等のICT機器の活用を充実させる。
①那覇市授業改善PDCAサイクルを日常的に活用し、学力を向上させる。
②授業開始・終了を徹底し「コンパクトでインパクトのある」導入を行う。
- 4 基本的生活習慣の形成
①「早寝・早起き・朝ご飯」「食べて動いてよく寝よつ」の取組を充実させる。
②身の回りの整理整頓や自他の物を大切にする指導を行う。
③日常的に校内放送をしつかり聞くことや整列して安全・迅速に移動すること等を徹底し、自他の命を守り、危機予知、危機回避できる能力を高める。
- 5 学力向上マネジメントの推進
①キャリアステージに応じて学校・OJT内の役割を認識し、自身の資質向上や僚の資質向上に貢献する。
②各種学力調査の結果を活用して、学級の課題解決を図る。
③沖縄県学力向上Webシステムを活用し、落ち込みを把握し補習的指導を行う。

6月の教育研究所事業予定

- 5日 (火) 教育法規講座Ⅰ
- 19日 (木) 第3回 中堅教諭等資質向上研修会
(道徳科代表授業)
- 23日 (日) 慽靈の日
- 27日 (木) 第5回 初任者研修
(特別活動示範授業)
- 28日 (金) 教育法規講座Ⅱ



中堅教諭等資質向上研修会

6月19日(木)の第3回 中堅教諭等資質向上研修会では、道徳科の代表授業を実施します。中核教員としてこれまでの実践をもとに道徳科の指導における課題解決を図り、指導力向上を目的として実施します。

小学校2グループ、中学校1グループに分かれ、各グループで「道徳的価値の自覚を深める授業づくり」「考え方、議論する道徳の授業づくり」等、共通課題に対して、グループ全員で授業をつくり、研修会で研究討議を行ないます。
(昨年度の様子)



NARAEネット事業

【アドバイザリースタッフ派遣事業】

那覇市教育委員会と琉球大学教育学部との連携・協力事業で、琉球大学の先生方を校内研修等へ招聘して、教材研究や授業づくり等を一緒になって研究することができます。昨年度は「夏期リーダー研修会での講話」や「特別の教科 道徳」等の研修で活用した学校もありました。

★詳しくは、教育研究所Webページをご覧ください。

